いざたたみ

県立長崎図書館だより

NO.153
2007年2月

「上海の窓」開設

（日本初となる「上海の窓」除幕式の写真 ）

上海図書館からの寄贈図書コーナー「上海の窓」を設置いたしました。

長崎県・上海市友好交流関係樹立10周年を記念して、上海図書館から寄贈された図書のコーナー「上海の窓」が本館に設置され、平成18年12月19日（火）除幕式を開催いたしました。この「上海の窓」は、上海図書館が世界各国の図書館との交流事業により寄贈した図書を展示するもので、日本では初となります。当日は上海市訪問団　呉金蘭団長と横田県教育長に御出席いただき除幕式を行いました。

今回寄贈された新刊図書501冊は、中国の歴史、文化、経済、産業、観光などの分野について、写真を多く掲載した親しみやすい本が中心となっています。

県民の皆様には、本館4階郷土資料研究閲覧室において閲覧できるようになっていますが、4月からは貸出も行います。

なお、閲覧・貸出は、本館開館日の午前9時30分から午後5時までとなります。

皆様のご利用をお待ちしています。

（※図書は、中国語又は英語表記となっています。）

もくじ

◎「上海の窓」開設 …… P1
◎こども大会・図書館実務研修会・在り方懇話会 …… P2
◎新図書館情報システムについて …… P3
◎長崎の絵本作家　西平あかね氏 …… P4
◎調べるための本とインターネット情報源・文学に描かれたふるさと …… P5
◎対馬市立つしま図書館開館・行事案内・図書館講座案内・おはなしフェスティバルおしらせ …… P6

読書で ココロねっこ

こども大会

平成18年12月16日（土）、恒例のこども大会を開催しました。

当日は講堂がほぼ満席になり、こども達や保護者約130名の皆様に人形劇や大型紙芝居等を楽しんでいただきました。

御参加ありがとうございました。

当日のプログラム

1 人形劇「ももったろう」
（出演　キャロット人形劇団）

2 大型紙芝居
「くれよんさんのけんか」

3 パネルシアター
「おおきなだいこん」

4 大型絵本
「まどから☆おくりもの」

19年度も同じ時期に開催する予定です。
次回も多くの方々の御参加をお待ちしています。

大好評でした!

図書館実務研修会

利用者の疑問に対して資料紹介を的確にできるように、本年度はレファレンス（参考調査）の研修を２回にわたって開催いたしました。

会場：県立長崎図書館　　**講師：藤村せつ子氏**
（くにたち中央図書館）

第１回　９月25日　「レファレンスのココロ」
…… 参加130名
図書館サービスの中のレファレンスの位置づけや心得

第２回　12月４日　「レファレンスに役立つ資料をつかいこなす」 …… 参加117名
印刷資料やインターネット情報源の解説・評価活用のポイント

「パプア・ニューギニアの月別の平均気温は？」「内閣支持率の過去30年の推移は？」など事前に講師から出された問題に参加者が取り組みました。参加者作成の調査回答ひとつひとつに講師より丁寧な講評をいただきながら、実習をすすめました。どうしたら利用者と資料の出会いをより豊かにできるのか、参加者の熱気に、時間が短く感じられる２日間でした。研修会終了後「今日学んだことを自館の蔵書構成に活かしていきたい」などの声が多数聞かれ、充実した研修となりました。

「長崎県立図書館在り方懇話会」について

県立図書館の今後担うべき機能や役割について審議する「長崎県立図書館在り方懇話会」は、６月６日の第１回会議から７回の審議を経て、２月開催の第８回会議で答申素案が提出され、３月末には県教育長へ答申が出される予定となっています。

詳細については、下記のホームページを御覧ください。なお、答申の内容については、次号No.154で詳しくお知らせいたします。

（http://www.pref.nagasaki.jp/edu/dokusyo/lib_konwakai/index.php）

長崎県立長崎図書館情報システムを更新いたしました。

新システムへの更新に伴い、新たなサービスを実施いたしましたのでお知らせいたします。

1、サービスの概要

○ご家庭のパソコンからインターネットを利用し、県内公共・大学図書館等の図書資料を横断検索したり、本館資料の予約ができるようになりました。

○ご自宅の電話（携帯電話）を使って、県立図書館の資料検索や利用状況の確認ができるようになりました。

○利用者用パソコンを新規に設置しました。このパソコンを利用し、インターネット、商用データベース、CD－ROMなどの利用が可能となりました。

○県立図書館から、郷土ライブラリー（長崎ゆかりの文学等）やレファレンス事例などの新たな情報を発信いたします。

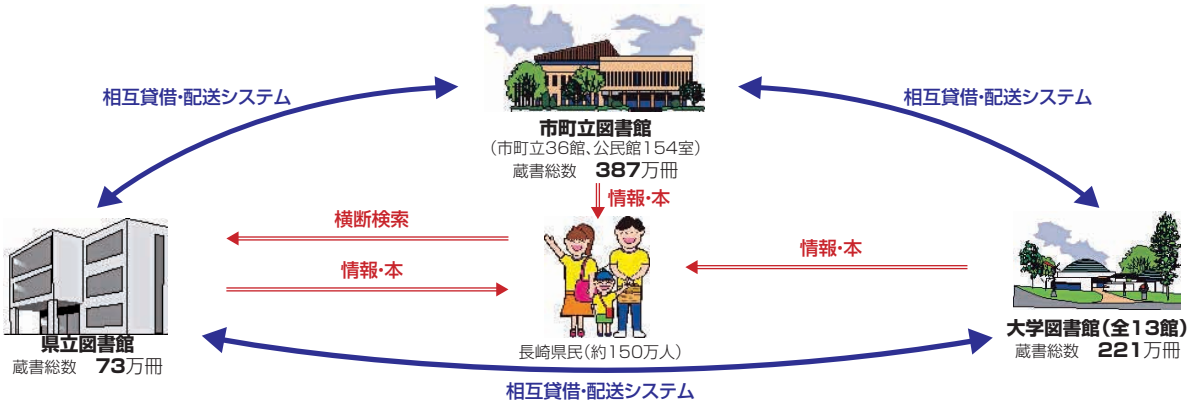
2、利 用 開 始 日　平成19年2月14日（水）　※サービス提供の一部が、3月及び4月1日から開始となるものがございます。

3、内　　容

遠隔者等へのサービス	**（1）ご家庭のパソコン等からの利用（本館HPを通して）** ·資料検索（書名·ジャンル別）が可能。 ·横断検索（県内公共·大学図書館等の資料）が可能。 ·資料予約（県立図書館への資料予約）が可能。（3月1日から） ·利用状況の確認（県立図書館の利用状況）が可能。 **（2）電話からの利用（音声サービス）** ·本館利用案内、予約、貸出冊数等の状況を自動応答。 **（3）携帯電話からの利用** ·資料検索（県立図書館蔵書）が可能。 ·利用状況の確認（県立図書館の利用状況）が可能。
来館者へのサービス	**（1）館内端末の設置（操作端末:9台）** ·資料検索機能（ジャンル、漢字検索）が充実。 ·端末画面から資料の予約が可能。 ·利用状況（借受冊数、書名、予約状況等）を画面で確認。 ·新着図書情報（一覧）が掲載され閲覧が可能。
	（2）館内設置パソコンの利用（新規にパソコン設置　5台） ·商用データベースの利用ができます。 イ）MAGAZINEPLUS（雑誌·論文見出）　ロ）BOOKPLUS（書籍情報） ハ）WHOPLUS（国内外の人物関連）　ニ）日経テレコン21（日経新聞·雑誌記事） ホ）ELDB（1988年以降の新聞·雑誌記事）　ヘ）Japanknowledge（辞典検索） ト）LexisNexisJP（法情報）　チ）官報情報検索サービス なお、「医学中央雑誌Web版」（医学文献情報）は4月1日からの提供予定です。 ·**国会図書館総合目録及びレファレンス事例の閲覧**が可能。 ·**CD−ROM·DVDの利用**が可能。
情報発信サービス	**（1）郷土ライブラリーなどの情報発信** ·長崎ゆかりの文学など、郷土にかかる独自の情報を発信します。 ·利用者から本館にいただいた調査·相談（レファレンス）への回答を、レファレンス事例集として掲載いたしました。 ·郷土にかかわる新聞記事見出しを掲載いたします。（4月1日から）

4、連携イメージ図　このシステムにより県内の公共図書館・大学図書館と連携・協力し、県民の皆様によりよいサービスの提供に努めてまいります。

「長崎図書クロスねっと」　～県内各種図書館が連携し、蔵書総数681万冊で県民の情報·本の要求に応えます。



※ 横断検索システム　～　県立図書館のホームページから県内各種図書館の所蔵する本が一度に検索できます。
※ 相互貸借·配送システム　～　利用者からのリクエスト本について、県内各種図書館間の貸借·配送システムで要求に応えます。

長崎ゆかりの方に自作を語って頂きます。

シリーズ３

家庭でのお母さんと子どもたちの会話から生まれたお話が絵本になりました。
おばけの姉弟はお父さんと保育園に通い、おじいちゃんおばあちゃんのところへおつかいに行ったり、仲間とたんけんしたり…。
作者の西平あかねさんに語っていただきました。

「おばけとわたし」

なぜ、おばけの話をかいているのか？私も、べつにおばけが好きで好きでたまらない、そんな訳ではありません。そもそもは、ある夏の暑い夜のこと、（怪談じゃありませんよ）なかなか寝ない子どもたちに「はやくねないと、おばけがくるよ」と言ったところ、「こわい」「こわい！」と、かえって大騒ぎになってしまいました。うちの子どもたちは、大変なこわがりやです。仕方なく、「おばけは、今頃起きてきてパンとか食べて、洗濯物をほしたり、子どもを保育園に送って行ったり、大忙しだから、家には来ないから大丈夫。」と苦しい言い訳をしたのが始まりでした。「おばけにも子どもがいるの？」「夜に起きるの？」「どこに住んでいるの？」次から次への質問に、答えているうちに、おばけかぞくの話ができていました。子どもたちに絵を描いて、絵本もどきを作って見せて楽しみました。いろいろなおばけの話がどんどんできました。

日々の出来事や会話、毎日眺めている風景、自分の中にある経験から、ある時偶然に、お話は生まれるようです。『おばけかぞくのいちにち』を開くと、そのころ住んでいた加津佐町の風景と、子どもたちがまだ小さくて、大変だったけれど面白かった毎日が蘇ります。

子どもたちは小学生になりました。けれども、おばけは年をとらないようです。一冊ずつ絵本として出版していくのに、相当な時間がかかっています。話の卵を温めて、絵本に孵している、そんな感じです。いまだにおばけから離れられません。『おばけのたんけん』は、加津佐町から古賀町に引っ越してきて描きました。山に囲まれた緑豊かな古賀の風景が入っていると思います。この先も転勤するたびに、おばけたちを取り囲む風景が、少しずつ変わっていくでしょう。長崎県のあちこちを、ちりばめながら、おばけとわたしの二人二脚（おばけは足が無いので）は続きそうです。

西平あかね（にしひらあかね）

1968年東京生まれ。
筑波大学大学院修士課程芸術研究科（洋画）修了。
『おばけかぞくのいちにち』　月刊こどものとも年中版2003年8月号
こどものとも傑作集
『おばけのおつかい』　月刊こどものとも年中版2005年7月号
『おばけのたんけん』　月刊こどものとも年中版2006年4月号
（いずれも福音館書店）

長崎市在住。

調べるための本とインターネット情報源

○日本長期統計総覧

日本統計協会　発行
2006年～　全5巻　現在3巻まで刊行済

広い分野の統計の中から、明治元年（1868年）からの長期にわたる日本のデータを収録したものです。官公庁・民間調査機関などが作成した統計の862表を31分野に分け、掲載されています。
「第1巻　国土・人口・労働」「第2巻　産業」「第3巻　情報・国際」「第4巻　労働・経済」
「第5巻　社会文化関係」を収録しています。

関連するインターネット情報源として「日本の長期統計系列」（総務省統計局ホームページ内）があります。

○月刊ニュー・ポリシー：新政策資料集大成

研恒社・政策情報資料センター発行
月刊　2003年4月より本館所蔵

日本の省・庁・地方自治体等の調査・分析、報告書、審議会答申などの全文や要約が収録してあります。日銀の全国企業短期経済観測調査（短観）や注目される報告書などが掲載され、重要な文書をまとめて見ることができます。1年に1回、年間目録集が発行されます。

○インターネット版官報　http://kanpou.npb.go.jp/

最新1週間の本紙、号外、政府調達等が閲覧可能です。当日号は午後から閲覧可能です。ただし、内容の正確性を問う場合は、印刷物の官報で再度確認をする必要があります。当館は、印刷体の官報を明治16年7月の創刊号より所蔵しています。発行日付の一週間以内に郵送で到着します。

○電子政府の総合窓口　http://www.e-gov.go.jp/

総務省が管理運営をする法令の検索提供システムがあり、憲法から省令まで検索可能です。毎月更新されます。

○裁判所　http://www.courts.go.jp/

最高裁ほか各種判例が検索できます。

法令・判例は著作権保護の対象外となりますので、プリントアウトも可能です。

文学に描かれたふるさと〈2〉

「ところが、日本ではもう採れないと思っていたサンゴが全く偶然に五島列島の南の男女群島で鱶釣り漁師の釣針にひっかかったのである。それを引き上げた漁師はサンゴだということさえ知らずに五島列島の富江に持ち帰った。このサンゴが神戸の貿易商に高い値で売られてから、一躍五島列島富江のサンゴは世界の脚光を浴びた。明治十九年のことである。富江はもともと小さな漁港であったが、サンゴ船の基地となり、サンゴ仲買人の入札場として有名になった。」

（『珊瑚』新田次郎著　1978年　新潮社刊）

『八甲田山死の彷徨』など山岳小説で知られる新田次郎の唯一の海洋小説が、福江島の富江を舞台とする『珊瑚』です。サンゴ漁師として働く兄弟のような三人の若者と、彼等がひそかに「みじょか」と呼ぶ美しい一人の少女との純愛の物語。「みじょか」は「かわいくて美しいもの」の意の方言で、少女と、海底に眠るサンゴの美しさへのあこがれを象徴します。

元気象庁職員の作者は、富江出身の気象台職員からサンゴ船海難史を記した手紙が届いたのをきっかけに、綿密な現地取材を行っています。五島市富江町に文学碑「珊瑚之碑」があります。

対馬市立つしま図書館　オープン

平成18年10月、対馬市厳原町に新しく図書館ができました。

はじめまして、「対馬市立つしま図書館」です。

大陸文化の架け橋・自然が息づく対馬の城下町に、大手スーパー・飲食店を含む16店舗の商業施設と、市立のイベントホール（交流センター）・生涯学習センター・図書館の公共施設で構成された複合施設の４階に誕生しました。地下駐車場を有し、１・２階が店舗、３階は生涯学習センターとなっています。また、２階と３階部分の北側に750席のイベントホールがあります。図書館は最上階の４階に位置し、北側を除く三方からの陽光が、対馬ヒノキを使った書棚・テーブル・床に映えて「やさしい空間」が好評です。

開館時における蔵書は約５万６千冊と少なく、棚の空白が目立っている状況です。しかし、各団体・個人の方々からいただきました図書で、なんとか無事に開館できたことに感謝しています。準備期間が短かったことと開館して間もない現在では、AVコーナーの設置、未整備図書の作業に追われる毎日で、単独のイベント事業が展開できませんが、早い時期に本来の姿に近づくように、そして、市民の皆さんに親しまれる「やさしい図書館」として育つよう、職員一丸となって努力したいと思っています。

県内の先輩図書館さんのご指導をよろしくお願いします。

図書館部分の延べ床面　＝　1,890㎡
収容力（開架）　＝　61,000冊
（閉架）　＝　70,000冊
合計　＝　131,000冊

（文・つしま図書館長　佐伯勲）

行事案内
平成19年(3月～6月)

4月　ながさきおはなしフェスティバルinいさはや
（21日　諫早市）

5月　県公共図書館等協議会理事会・総会
（21日　本館研修室）

6月　県読書グループ連絡協議会理事会・総会・文化講演会
（4日　本館講堂ほか）

平成19年度　県立長崎図書館講座のご案内

場所：県立長崎図書館講堂　　入場無料：申込不要

第1回	6月2日(土)　13:30～15:30 講演「吉村昭文学と長崎」　長崎純心大学教授　長野　秀樹氏
第2回	9月8日(土)　13:30～15:30 対談「長崎の詩と詩人たち　～北原白秋、伊東静雄、山田かんを中心に～」 詩人　高塚かず子氏　　活水女子大学教授　田中　俊廣氏
第3回	11月10日(土)　13:30～15:30 講演「花を売らずに夢を売る」 ランドスケープアーティスト　(株)風花　代表取締役　石原　和幸氏

『こども読書の日』記念「ながさきおはなしフェスティバルinいさはや」のおしらせ

期　日　平成19年4月21日(土)　10:00～15:30

会　場　諫早文化会館
（諫早市宇都町9番2号　TEL 0957-25-1500）

主　催　「ながさきおはなしフェスティバルinいさはや」実行委員会、長崎県教育委員会、諫早市教育委員会、大村市教育委員会

入場無料・申込不要・託児室あり

大会日程

(1) 受　付　　9:30 ～ 10:00
(2) 第1部　　10:00 ～ 11:30
「おはなし広場」
（各会場において、読み語り・紙芝居などの実演を実施する）
① 赤ちゃんとお母さん向けのおはなしの部屋
② 小さい子むけのおはなしのへやⅠⅡ
③ 大きい子向けのおはなしの部屋ⅠⅡ
(3) 開会行事　　13:00 ～ 13:20
(4) 第2部
① 絵本「星になったあかねちゃん」お話と演奏
13:20 ～ 14:00
出演者　山口　修　氏、山口　純子　氏、田中　正秀　氏
②「講演」　14:10 ～ 15:30
講師　谷川　俊太郎　氏　（詩人・絵本作家）
演題「日本語で遊ぶ」
(5) 閉　会　　15:30

編集・発行　長崎県立長崎図書館（郷土課）　長崎市立山1丁目1番51号／印刷　株式会社　インテックス　長崎市幸町6番3号
ISSN　1344-5235　ホームページアドレス　www.lib.pref.nagasaki.jp
この広報誌は、環境に配慮した再生紙を使用しています。